

## 国際連携系職員養成プログラム(レベルⅡ)

# 留学生受入実践 後半

愛媛大学 国際連携推進機構  
ルース・バージン  
高橋志野

## 危機管理

## 危機管理

### タスク3

留学生は日本滞在中に経験する問題としてどのような事柄があると思いますか。

## 危機管理

### タスク4

タスク3であげた問題を解決するための専門家としてどのような人や機関があるでしょうか。

## 危機管理 具体的な事例

学内の人間関係（含指導教員）→ 場合によっては指導教員以外に（学務スタッフ等）

学業不振・不登校  
資格外活動  
病気（本人・家族）

指導教員・場合によっては指導教員以外にも（学務スタッフ等）

→ 総合健康センター・地域の病院  
高額医療の場合は市役所

交通事故（被害者・加害者）→ 警察・保険・大学事務・指導教員

火事 → 消防局・保険・大学事務・指導教員

子供 → 保育所 小学校（教育委員会）

近隣住民とのトラブル → 不動産屋・大家  
指導教員・大学職員

帰国時 → 「手引き」参照

いざという時のためのReference Listの作成と共有を

## 地域ネットワーク形成

## 地域リソース事例

松山市役所 在留カード 高額医療保険 ゴミ  
母子手帳 保育所 小学校等  
年金  
無料または安価なスポーツ施設

（松山東）警察署 自転車防犯登録 交通事故

（松山）消防局 防災（火事・地震）

まつやま国際交流センター・愛媛県国際交流協会  
松山地域の他大学

★ 住居について（不動産屋 大家 NPO等）  
短期受入学生用レンタサイクル情報

## ネットワーク事例その1

「外国人生活支援ネットワーク会議」

主催： 愛媛県国際交流協会

1年に2回の会合（6月・12月）

参加機関：

高松入国管理局松山出張所

県内各地の国際交流協会

県内20市町の国際交流担当課職員

愛媛労働局、愛媛県医師会 愛媛弁護士会

県内各地の高等教育機関等 29の関係団体で組織

内容：

- 愛媛県在住外国人の現状等の情報周知
- 上記協会で受けた相談内容についての討議や情報交換
- 在住外国人を招いての意見交換

SR

2011年より開始

2ヶ月に1回の会合

参加機関：

まつやま国際交流センター

愛媛県国際交流協会

松山大学

松山東雲女子大学

愛媛大学国際連携推進課 副課長 TL

国際連携推進機構 留学生生活支援担当教員

内容：

情報交換・情報共有

必要に応じて専門家からの情報・意見提供

外国人留学生は

出身国によって  
性格によって  
在籍身分によって } 日本で直面する問題が異なる

受入対応も……



ご清聴ありがとうございます